

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	城西大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人城西大学							
大学の位置	埼玉県坂戸市けやき台1－1（経済学部経済学科、現代政策学部社会経済システム学科、経営学部マネジメント総合学科、理学部数学科、理学部化学・生命科学科、薬学部薬科学科、薬学部医療栄養学科）、東京都千代田区紀尾井町3－26（理学部情報数理学科）							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
経済学部	経済学科	300	昭和40年度			中一種免（社会） (令和元年度)		
						高一種免（公民） (令和元年度)		
現代政策学部	社会経済システム学科	250	平成18年度			中一種免（社会） (令和元年度)		
						高一種免（公民） (令和元年度)		
経営学部	マネジメント総合学科	500	平成16年度			中一種免（社会） (令和元年度)		
						高一種免（公民） (令和元年度)		
						高一種免（情報） (令和元年度)		
						高一種免（商業） (令和元年度)		
理学部	数学科	60	昭和40年度			中一種免（数学） (令和元年度)		
						高一種免（数学） (令和元年度)		
						高一種免（情報） (令和元年度)		
	情報数理学科	60	令和7年度	中一種免（数学） 高一種免（数学） 高一種免（情報）				
	化学・生命科学科	90	昭和40年度			中一種免（理科） (令和元年度)		
						高一種免（理科） (令和元年度)		
薬学部	薬科学科	－	平成18年度			中一種免（理科） (令和元年度)		
						高一種免（理科） (令和元年度)		
	医療栄養学科	100	平成13年度					栄教一種免 (令和元年度)

入学定員合計	1380	
備考	・理学部情報数理学科は、令和7年度設置のため、現在、設置届出予定である。 ・令和7年度より、理学部数学科の定員を120名から60名へ定員変更予定。 ・令和7年度より、理学部化学科が理学部化学・生命科学科へ名称変更予定。 ・薬学部薬科学科は、令和6年度をもって教職課程認定を取下げ予定である。 ・薬学部医療栄養学科は、栄養士法第5条の3第4号の規定により、管理栄養士養成施設として平成13年4月に指定済である。	

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	理学部	情報数理学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学 士（理学）		3. 学位又は学科の分野 理学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設 学校種等	学科等	教授	准教授	講師	助教	
				必修	選択							
中一種免 （数学）	教科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 する 科 目	代数学	代数学Ⅰ		2	高 (数学)	同		中村 あかね			
			代数学Ⅱ		2	高 (数学)	同		(中村 あかね)			
			代数学概論		4	高 (数学)	同					
		幾何学	位相		4	高 (数学)	同	高山 晴子				
			幾何学概論		4	高 (数学)	同	(高山 晴子)				
		解析学	微分方程式論Ⅰ		2	高 (数学)	同	原岡 喜重				
			微分方程式論Ⅱ		2	高 (数学)	同	(原岡 喜重)				
			解析学概論		4	高 (数学)	同	(高山 晴子)			小川原 弘士	
		「確率論、統計学」	確率・統計Ⅰ		2	高 (数学)	同	土屋 高宏				
			確率・統計Ⅱ		2	高 (数学)	同	吉田 裕亮 (土屋 高宏) (吉田 裕亮)				
		コンピュータ	アルゴリズムとデータ構造		2	高 (数学・情報)	同					
			プログラミング入門		2	高 (数学・情報)	同					
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	数学科教育法A		2	高 (数学)	同					
数学科教育法B			2	高 (数学)	同							
数学科教育法C			2	高 (数学)	同							
数学科教育法D			2	高 (数学)	同							
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 32単位							●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 6人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載） 0単位							●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 28単位												
D. 教員の免許状取得のための選択科目 12単位												
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 12単位												

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	理学部	情報数理学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（理学）		3. 学位又は学科の分野 理学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教	
				必修	選択	学校種等	学科等					
高一種免 （数学）	教科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 する 科 目	代数学	代数学Ⅰ		2	中 (数学)	同		中村 あかね			
			代数学Ⅱ		2	中 (数学)	同		(中村 あかね)			
			代数学概論		4	中 (数学)	同					
		幾何学	位相		4	中 (数学)	同	高山 晴子				
			幾何学概論		4	中 (数学)	同	(高山 晴子)				
		解析学	微分方程式論Ⅰ		2	中 (数学)	同	原岡 喜重				
			微分方程式論Ⅱ		2	中 (数学)	同	(原岡 喜重)				
			解析学概論		4	中 (数学)	同	(高山 晴子)			小川原 弘士	
		「確率論、統計学」	確率・統計Ⅰ		2	中 (数学)	同	土屋 高宏				
			確率・統計Ⅱ		2	中 (数学)	同	吉田 裕亮 (土屋 高宏) (吉田 裕亮)				
		コンピュータ	アルゴリズムとデータ構造		2	中・高 (数学・情報)	同					
			プログラミング入門		2	中・高 (数学・情報)	同					
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	数学科教育法A	2	中 (数学)	同								
数学科教育法B	2	中 (数学)	同									
数学科教育法C	2	中 (数学)	同									
数学科教育法D	2	中 (数学)	同									
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 32単位							●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 6人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載） 0単位							●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 24単位												
D. 教員の免許状取得のための選択科目 16単位												
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 16単位												

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	理学部	情報数理学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（理学）		3. 学位又は学科の分野 理学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教	
				必修	選択	学校種等	学科等					
高一種免 （情報）	教科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 する 科 目	情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理	情報社会	2				横田 治夫				
			データ解析基礎	2								
		コンピュータ・情報処理	アルゴリズムとデータ構造	2		中・高 (数学)	同	(横田 治夫)				
			プログラミング入門	2		中・高 (数学)	同	藤田 昌大				
			プログラミング	2	2			(藤田 昌大)				
		情報システム	計算論理学	2				(横田 治夫)				
			オートマトンと形式言語	2	2			(横田 治夫)				
			計算機構成論	2				(横田 治夫)				
			データベース	2				(横田 治夫)				
		情報通信ネットワーク	暗号理論	2					井沼 学			
符号理論Ⅰ 符号理論Ⅱ	2		2				(井沼 学) (井沼 学)					
マルチメディア表現・マルチメディア技術	計算科学Ⅰ	2	2			(藤田 昌大)						
	計算科学Ⅱ	2	2			(藤田 昌大)						
	数値解析基礎	2				井手 貴範						
	応用数値解析Ⅰ 応用数値解析Ⅱ	2	2			(藤田 昌大) (藤田 昌大)						
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	情報科教育法A	2										
	情報科教育法B	2										
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 34単位 B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載） 0単位 C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 24単位 D. 教員の免許状取得のための選択科目 14単位 E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 14単位							●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人 ●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人					

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	理学部	情報数理学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（理学）	3. 学位又は学科の分野 理学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修 選択			
中一種免 (数学)	大学が独自に設定する科目	介護等体験実習（事前及び事後指導を含む）	2	最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得		
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 16単位						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	理学部	情報数理学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（理学）	3. 学位又は学科の分野 理学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修				
高一種免 (数学)	大学が独自に設定する科目	介護等体験実習（事前及び事後指導を含む） 道徳教育の理論と指導法	2 2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得			
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 4 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 22単位							

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする 学部・学科等	理学部	情報数理学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（理学）	3. 学位又は学科の分野 理学関係	
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修				
高一種免 (情報)	大学が独自に設定する科目	介護等体験実習（事前及び事後指導を含む）	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得			
道徳教育の理論と指導法		2					
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 4 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 20単位							

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目							
認定を受けようとする 学部・学科等		理学部	情報数理学科	入学定員 60	学 位 学 士 （理学）		学位又は学科の分野 理学関係
免許法施行規則に定める 科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
			授業科目	単位数			
				必修	選択		
日本国憲法		2	現代社会と法Ⅰ（日本国憲法）	2		2 単位以上選択必修	
体育		2	生涯スポーツ論		2		
		2	健康スポーツⅠA		1		
			健康スポーツⅠB		1		
外国語コミュニケーション		2	コミュニケーションのための基礎英語A		2	2 単位以上選択必修	
			コミュニケーションのための基礎英語B		2		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	数理、データ活用及び人工知能に関する科目	2	データサイエンス入門	2		プログラム認定科目	
	情報機器の操作	2					

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）											
認定を受けようとする学部・学科等		理学部		情報数理学科		入学定員合計 60		1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位		2. 認定を受けようとする免許状の種類 中高一種免（数学） 高一種免（情報）	
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教	
大学において 共通開設 共通開設する 学科等の入学 定員の合計 （今回申請する 学科等以外も 含む。） 1,360人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学概論 A	2	栄	柴沼 真				
		教育史			2	栄	(柴沼 真)				
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		2	栄						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		2	栄						
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		2	栄						
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		2	栄						
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）									
	道徳、総合的な学習の時間等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育の理論と指導法	2	栄		村越 純子			中免のみ
		総合的な学習（探究）の時間の指導法		2	栄			井田 浩之	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）を含む		
		特別活動の指導法		2	栄		(村越 純子)				
		教育の方法及び技術		2	栄			(井田 浩之)	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法									
		生徒指導の理論及び方法		2		(村越 純子)			進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む		
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		2	栄	浅原 知恵					
	教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習Ⅰ（事前及び事後指導を含む）	3						中免のみ必修
				教育実習Ⅱ	2						
		学校体験活動									
		教職実践演習	2	2		(柴沼 真)					
	●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 中29単位／高25単位				●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等） 中4人／高4人				
			・教員の免許状取得のための選択科目 中2単位／高4単位				●教職専任教員数（各教科の指導法） 中（数学）0人				
		・開設授業科目の合計単位数一免許状取得に必要な最低修得単位数 中4単位／高6単位				／高（数学）0人、（情報）0人					
						●必要教職専任教員数 中4人／高4人					

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。